

的広場の物納を検討しているとも報道された。

一営利企業を特別扱いし、市民の貴重な財産を投入すべきでないと考えるが、どれだけの増資をいつまで行う予定か。また、物納すると行政目的が達せられなくなるが、どう考えているか。

答 海洋開発からの増資要請は、全体で167億円、官側で85億円である。

今回、市は1億円を予算計上したが、増資には、県、トヨタ自動車を含めた協議で出資の枠組みが整った後に対応していきたい。

多目的広場は、仮に物納するとしても、従来どおり市民が使えることを条件に、協議をしていきたい。

個人質問

日恵野佳代（日本共産党）

低所得者の介護保険料の更なる軽減を

問 保険料の基準額の人（本人の市民税が非課税）が、月2675円から、

3618円と1000円近



くも引き上げとなった。低所得者に重い負担である。保険料や利用料の減免制度の拡充を求める。

答 保険料の全額免除、収入のみに着目した一律の減免は適当でない。利用料の減免は今期（平成20年度まで）は行わない。

保育園民営化の課題について

問 みどり保育園と鹿島保育園が民営化の対象園として発表された。保育の質を保つため、市は保育士の経験年数のバランスをとるとしているが、何ができるのか。また、保護者から

指導する権限はあるのか。

答 保育士の募集に協力したい。苦情等にも対応できるように、強制力はないが覚書を交わす。

山本和希（無党派）

自主財源確保について

問 滞納整理の現況と今後の対策について伺う。

答 滞納繰越分の収納率は、前年同期と比べ2.9%、約4千400万円増加した。

今後は、納税推進員や専門事務嘱託員の増員、課税部署等との連携強化、管理職による夜間臨戸の継続、さらには広域による滞納整理の模索、情報交換を推進し、収納率の向上を図る。



なお、悪質な滞納者に対しては、差押、公売等の法的手段を講じていく。

競艇事業について

問 住之江競艇のナイター参入への対策として何を考えているか。

答 ナイターを実施する4場の競合を避けるため日程調整に努めるとともに、通年ナイターを実施し、電話投票の売上げの確保を図る。また、場間場外発売の協力を得られるよう積極的なPRに努める。

荘田博己（未来の会）

消防通信システムの共同化を

問 豊橋市の消防本部では最新の通信指令システムを導入している。このシステムを利用すれば最短距離、最短時間で現場に駆けつけられる。新城市は豊川市に引き続きシステムの共同化に参加する準備を進めている。参加するデメリット

はあるか。

蒲郡市消防本部



トはほとんどなく、メリットは多い。総務省も消防本部を広域化するよう指導している。豊橋市との協議を急ぐべきと思うがどうか。

答 システムの共同化は充実した設備等を利用できる。多くの市町が参加するほど経費削減にもなる。総務省は消防組織全体の広域化を推進し、1月に中間報告をしている。デメリットも示している。

このようななか、システムだけでなく、組織の広域化も検討していく。

- 1 競艇事業
- 2 新介護保険制度